

令和6年度地域教育力を高めるボランティアセミナー

1 趣 旨

共生社会の実現に向けた、学び支え合うボランティア活動の取組が、人々のウェルビーイングの実現にどのようにつながるかについて具体的に学ぶとともに、参加者相互の交流を図ることを通して、これからの活動の在り方について考える機会とする。

令和6年度テーマ：

「ウェルビーイングの実現と学び支え合うボランティア活動
～共生社会の実現を目指した取組に向けて～」

2 主 催

国立教育政策研究所社会教育実践研究センター

3 日 程

令和6年12月6日（金） 9：30～17：00（受付9：00～）

4 対 象

- (1) 社会教育活動、学校教育活動に関わるボランティア
- (2) NPO・企業等の学校支援活動担当者、ボランティア団体のリーダー等
- (3) 都道府県及び指定都市が設置する体験活動ボランティア活動支援センターの担当者
- (4) 地域連携担当教職員等、地域連携に関わる学校関係者
- (5) 統括的な地域学校協働活動推進員（統括コーディネーター）及び、地域学校協働活動推進員（地域コーディネーター）等、地域学校協働活動等に係る関係者
- (6) 自治体のボランティア支援担当者
- (7) 福祉部局職員及び社会福祉協議会職員等の社会福祉関係者 等

※当セミナーのプログラムには、講義等の内容を踏まえたグループ協議が含まれるため、原則として、午前、午後の全日程に出席できる方を対象としています。部分的な参加となる場合は申込みをご遠慮ください。業務や生活等の影響を受けずに受講に専念できるよう事前に調整してください。

5 定 員

150名

※想定を大きく上回る申込みがあった場合は抽選を実施します。

6 実施方法等

(1) 研修の受講方法

Web会議システム（Zoom Workplace、以下「Zoom」という。）を使用したライブ配信による受講。また、1台のパソコンで複数人の参加は認めません。（1人1台のパソコンでの参加をお願いします。）

(2) 研修の受講要件

ライブ配信ではZoomを使用して受講していただきます。

必ず使用するパソコンにZoomをインストールしてください。（ブラウザ版では不具合が生じる場合があります。）また、常に最新版にバージョンアップして受講してください。

なお、**当日お問い合わせいただいても、個別の対応ができない場合がございます。**

Zoomのダウンロードはこちらから（ <https://Zoom.us/download> ）

Zoomでの主な操作

- ・ Zoomへの入退室
- ・ 表示氏名の変更（指示のとおり名前の変更をお願いします）
- ・ ビデオ・マイクのオンオフの切り替え
- ・ カメラの位置調整（出席確認のため顔がわかるよう調整してください）
- ・ マイク・スピーカーの調整
- ・ 画面の共有
- ・ ブレイクアウトルームへの移動

7 オンライン参加するための要件

参加者がオンラインで参加するために必要な要件は次のとおりです。

(1) ハードウェア

| 項目 | 内容（要件・用途等） |
|---|---|
| パソコン ・ OS：Windows 10、Windows 11 ・ CPU：Dual-core 2.4 GHz 以上 ・ RAM（メモリ）：4 GB 以上 ・ 解像度：1024 x 768 pixel 以上 ・ 通信速度 ブロードバンド環境推奨 ※下り 10 Mbps 以上を推奨いたします。 | 講義資料（大容量データ）の受渡しのため、当所指定の外部オンラインストレージサービス（大容量ファイル送受信システム）を使用予定。 (セミナー前) ・ 講義資料のダウンロードのため、大容量の講義資料（50MB以上）をダウンロード・保存等が十分に行える空き容量があること。 ・ <u>外部オンラインストレージサービスにアクセスできること。</u> ※自治体等の勤務先のパソコンを用いる場合、 <u>外部オンラインストレージサービスへのアクセスが制限されている場合があるため確認すること。</u> (セミナー期間中) ・ オンライン講義に参加（視聴）するにあたり、インターネットに常時継続・安定して接続できること。 例) ライブ配信で動画の映像及び音声途切れることなく出力されること。 |
| Webカメラ・マイク ※ヘッドセットの使用を推奨 | オンライン講義中の質疑応答や出欠確認等に必要。 |

(2) ソフトウェア

オンライン講義や講義資料閲覧等に必要な次のアプリケーションをインストールしていること

| 項目 | 内容（要件・用途等） |
|---|--|
| Zoom Workplace | ライブ配信する講義を行うために使用。 ※「6 実施方法等（2）」の要件をみたすことが条件。 |
| Microsoft Office (Word2016以上、 Excel2016以上、 PowerPoint2016以上) | オンライン講義や講義資料閲覧等に必要。 |
| AdobeAcrobat2017以上 | |

(3) インターネット環境

インターネットに常時継続・安定して接続できるブロードバンド環境が必要です。

(要件) ・有線又はWi-Fi等でインターネットに接続。

・「(1) ハードウェア」に記載の要件参照。

(4) メール

①研修に関する連絡や講義資料のダウンロード案内などをメールにて送付します。

(1) に記載した要件を満たすパソコンで常時確認可能なメールアドレスを、受講申込書（別紙様式）の「⑤（1）メールアドレス」の欄に御記入ください。

②社会教育実践研究センターからのお知らせは一斉送信メールにて行います。

「@nier.go.jp」からのメールが受信できるようにドメイン指定を行ってください。特にGmail等フリーメールをお使いの方は、社会教育実践研究センターからの一斉送信メールを受信できない等の場合がありますので、必ず各メールシステムの設定を確認し、受信ができるよう設定をお願いします。

③勤務先の代表アドレスや共用アドレスではなく、受講者本人が常時確認できる個人のメールアドレスを記入してください。

(5) 講義資料

講義資料の掲載方法およびダウンロード方法の詳細は参加者決定後、参加者に通知します。

(6) 環境その他

①他業務や生活等の影響を受けずにセミナーに専念できる適切な場所、及びインターネット通信環境が良好な場所等を確保するようお願いします。車や電車で移動しながらの参加はお止めください。

②端末又はインターネット環境の不具合があった際に備え、直ちに電話連絡が可能となるように準備してください。

8 日程、主な内容及び講師

別表1、別表2のとおり

9 参加申込

(1) 参加申込方法について

本セミナーに参加を希望される方は、【メール】での申込みとなります。

参加申込書（別紙様式）を添付の上、国立教育政策研究所社会教育実践研究センター宛てに、送信してください。

※参加申込書（別紙様式）のデータ（Excel）は、データ処理の都合上、**書式設定の変更やシートを分割することなく、そのまま提出してください。**

<申込様式の提出先>

宛先：koshu01@nier.go.jp

件名：【参加申込】地域教育力を高めるボランティアセミナー

(2) 申込みの締め切りについて

申込みの締め切りは、**令和6年11月14日（木）12時まで**です。

なお、上記以外の方法による参加申込は受け付けません。

10 参加者の決定

「9 参加申込」の手続により、参加を認める者に対しては、当センターより参加申込書記載のメールアドレス宛てに通知します。

なお、電話等による参加の可否についての問い合わせは受け付けていません。

11 参加に要する経費

参加に要するパソコンやインターネット接続に関する費用及びセミナー資料の印刷代は、参加者側の負担とします。その他の負担金はありません。

12 非常変災等について

非常変災等の発生により、セミナー実施の困難が想定される際は、対応について決定し、速やかに参加者等関係者に連絡します。

13 その他

(1) セミナー開催中において、セミナー運営に支障を及ぼす行為を行われる方、当センター職員の指示に従っていただけない方については、セミナーの参加をご遠慮いただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

(2) 実施要項についての問合せ先は、次のとおりです。

社会教育実践研究センター普及・調査係（03-3823-8681）